

メールマガジン No.16 - 08.8.18

NPO KEEP LEFT メールマガジン NO.16

【自転車選び】

自転車には色々な種類があります。

それぞれ目的に合わせ、プロユースのものから自転車と呼ぶのをはばかり様なゴミ（自転車の形をした鉄のかたまり）まで様々です。

皆さんは、それぞれの目的に適った自転車を選び、快適に乗っておられますか？
各々の方の自転車に対する目的は違って当然ですが、なかには首をかしげたくなる光景を度々目にする事があります。

* 都会の町中を走る、ゴロゴロ極太タイヤを履いた「マウンテンバイク」！

〈たぶん、舗装路のない山奥から都会に自転車で遊びに来られたのでしょうか！
お疲れさまです。〉

* 一般公道を走る、プロが乗っていそうな、ディスクホイール装備の「TTバイク」！！

〈たぶん、ツールを目指すプロの卵？ それにしても、ライディングフォームや体付きが素人ポイッ?! 横風に対処出来るテクニックを持ち合わせていれば良いのですが・・・ 勇気、有る！ 凄い！！ 命知らずの彼に拍手！！〉

* さすべー、ベビーチェアー、荷物カゴ、全てフル装備の「ママチャリ」！ しかも、ルール・マナー無視！！

〈お子さんの安全を最優先で考えるのは、親の義務です。責任です。自分自身の利便だけを追求するバカ親につける薬は無いのか！！！！！！〉

* サーカス芸よろしく、車の間をすり抜ける「ピスト」（ブレーキ無し）に乗ったメッセンジャー！

〈違法行為！ 警察はなぜ取り締まらないのか！！ 犯罪行為を見逃す警察は、犯罪幫助！ 警察も同罪だぁー！！ 事故が起き、人柱が入れば警察も動くのかな・・・？ それでは、遅すぎる。〉

* 山のように空き缶を積みフラフラ進むゴミ運搬「自転車」？？？

〈ゴミ回収に励む方！ご苦労さん！！ しかし、危ない！ 自転車の積載制限は・・・ 無い。 しかし、危ない！ 安全ではない！！ 少なくとも、安全運転義務違反なのだが・・・。 事故が起き、人柱が入れば警察も動くのかな・・・？ それでは、遅すぎる。〉

* 「クロスバイク」で通勤・・・？ 何れ程の距離を走るのか・・・？ それにしても、サドル位置が低すぎる！

〈それでは、漕ぎ辛いでしょう！ もう少しサドル位置を上げれば、楽に漕げるのに・・・〉

ルール・マナー無視の自転車利用者は、論外です。
ルール・マナーを守る自転車利用者に対しては、大きなお世話かもしれませんが、目的に合った自転車を選び、正しい乗り方（ポジション、姿勢）で、安全に、安心して、快適に自転車の利用がなされればと願う限りです。

自転車や自転車の部品メーカーさんは、売る事を一番の目的としています。
プロ競技へ製品を供給し、メディアでの露出をあおり、宣伝します。
自転車販売店（自転車屋さん）は、その多くが売れば良い！との考えで、物販に努めます。
多くのユーザーは、安さや、見かけで自転車を選びます。

はたして、誰が、目的に合った自転車の提案や、正しい乗り方、整備の仕方等を自転車を求める人に教えるのですか？

買う側の勝手では、済まされない！
自転車は、軽車両（道路交通法）です。
命が乗っかっています！
事故を起こして他人を傷つける事も起ります。

目的に合った自転車を提案し、正しい乗り方や整備の仕方を教えるのは、誰のすべき事か？
次回のメールマガジンで、考えを述べてみたいと思います。

NPO KEEP LEFT 理事長 佐原 純一郎

メールマガジン No.17 - 08.9.16

NPO KEEP LEFT メールマガジン NO.17

【公園は、動物のワンダーランド。 動物園へ行くより、おもしろい！】

健康維持（気晴らし）の為に、ほぼ毎日、朝一番で自転車で約 1 時間（25Km）主に公園の中を走ります。
公園内を自転車で走っていると、色々な場面に出会います。色々な人を見かけま

す。

自転車で走る事も楽しいのですが、公園を利用する人々を観察するのも、結構面白いです。

犬、猫、鳩、カラス、虫、ミミズ、そして色々な習性を持った人々が放し飼い状態で、アフリカのサバンナかワールドサファリにいるようで、面白い限りです。まさしく、ワンダーランドです。

◆ しつけが出来ていない犬に、引かれる飼い主さん

▲「私は、犬のしつけが出来ない飼い主です。」と宣伝効果抜群です。

◆ どこまで伸びるそのリード

▲「人 - リード - 犬」は、立派な障害物！！ 首つりになる犬がかわいそう！
転ぶ私は、もっとかわいそう！！ 自転車で障害

物競走するつもりはありません。

◆ 渡り鳥の様に、横一列で道幅いっぱい編隊歩行

▲せめて編隊飛行で、空を飛んで欲しい・・・！

◆ 皆んな集まり、姿勢を正して、大声で「アーーー、イーーー、ウーーー」と発声練習！

▲ これも健康法！ しかし、耳障りに感じるのは、私の耳のせい？

◆ 鳩は、平和のシンボル！ 鳩に餌をやるその人は、良い人・・・？ やさしい人・・・？

▲ 鳩を自転車でひいてしまう私は、悪い人・・・？

◆ 大勢で毎朝日課のラジオ体操！

▲ 公園は皆のもの。何をしようが勝手です。しかし通路を占領するのは如何なものか！

健康維持に励む人々に対しては、直接云い辛い・・・。避けて通るのが、得策かな・・・？

◆ 公園を散歩する犬や人。 イヌが“シシー” イヌ用の公衆トイレ設置は無理かなあー？

たまに、人も“シシー”！

▲ こら、こらっ！、おっさん、お前はイヌか！！

◆ 犬にも犬の社会があり、優位になるため“ウー、ワン！” その横で、何が原因か判らないが、人も怒鳴り合い。

▲ 犬も人も変わりない、同じ動物か！？

◆ 通路の真ん中での立ち話。公園を一周して来てもまだ同じ場所で立ち話、二周、三周・・・。

▲ 何をそんなにしゃべる事あるのかなあー？ 世界情勢や政治、経済、教育、物価の高騰、拉致問題、自民党総裁選・・・？ しゃべっている人には、大きなお世話。しかし、想像するのは、私の勝手ですウー。

◆ 公園は憩いの場。お犬様にとっても憩いの場。「〇〇ちゃん！自転車来るから

危ないよ！」

▲ バカ！ お前のお犬様は、人の言葉がわかるのか！！と心で叫びながら「ステイ！」と言ってしまう愚かな自分。 *犬の調教をご存知の方には、解ってもらえると思います。

◆ 野良犬よりも、圧倒的に多い野良猫の数。 野良猫に餌を与える人は見かけても、野良犬に餌を与える人は見かけない。

▲ これって、何か法則があるのでは・・・？ 野犬取締強化？、犬猫の習性の違い？、ペットに対する人々の飼い方の違い？、犬猫の生命力の違い？、犬猫の危険度の違い？ 要らぬ事を考えていると・・・

オット！危ない！！自転車の操作を誤りかけました。

この様に、面白い事がいっぱいです。そして、怖い事もあります。

■ 木の枝にぶら下がる人影

▲ ” エッ、首つり自殺！” いえいえ、昔流行ったぶらさがり健康法。 実は、年に数回救急車がサイレン鳴らさず公園に入って来ます。夜中に人知れずぶら下がりはります。 紛らわしい事やめて欲しい。

一瞬、ゾッとします。自転車転けそうになります。

■ どんどん近づくその人影

▲ ” エッ！ 顔が無い！” いえいえ、後ろに歩く健康法。 最初はゾッとしましたが、今は慣れました。

■ ゴミを啄むカラス達

▲ ゴミを出す人間の責任か？ それとも公園の管理者の責任か？ たぶんカラスには責任は・・・？

ヒチコックの「鳥」を思い出すとちょっぴり恐ろしい。

■ 雨上がりの道路に這い出す大量の特大ミミズ

▲ あまりにも数が多いので避けて走る事が出来ません。ミミズを引き殺すと、地獄に堕ちる・・・???

良く判りませんが、スピードを出しカーブでミミズを引くとスリップして、自転車から落ちるのは確かです。

■ 大量の虫の集団攻撃！ 目、鼻、口、耳が虫だらけ！！

▲ 公園には大きな池があり季節によっては、小さな虫が大量発生します。この小さな虫が集団で飛んでいる所を通過すると、大変！大変！ スポーツグラスは欠かせません。

これでは、公園を自転車で走らない方が良さそうですが、実は、これらを凌ぐ気持ち良さや心穏やかな事が沢山あります。

心 なごむ事

●「おはようございます！」と挨拶を交わすその人の、名前も住所も知りません。

●「おはようございます！ ご苦労様です！！ ありがとうございます！！！」
と、私が声をかける

その人は、手にゴミの詰まったゴミ袋とゴミつまみ。公園の職員さんではありません。

● いつも見かけた廃品回収で生計を建てている老女、最近見かけない。ボロボロ自転車に山のようにゴミを積み、走る姿に出会って、ホッ。

● 突然近寄って来て、話しかけてくるご老人。聞けば、若い頃にサイクリング協会に属された大先輩。お元気な時の昔話と、自転車に乗る事もままならない現状を聞かされ、自転車談義した数日後、自転車で走るそのご老人と出会い、互いに「おはようございます！」ペダルを漕ぐその足の動きに「さすが！」そして活力と微笑みが戻った様な表情に、ホワーと心が和みます。

その他、「澄んだ空気」「木漏れ日」「木々のにおい、土のにおい」「虫の鳴き声」「水鳥の成長*カルガモの親子がたくさんいます」「鳥のさえずり」等々、心なごむ事で、いっぱいです。

自転車による心拍数 130 以下の有酸素運動、心地良い汗、そして、これら心なごむ事で、日々の朝チャリ

(走行距離 25Km、所要時間約 1 時間) が継続出来ています。

お陰さまで、血液検査の値も全て基準値の範囲内で、主治医も驚く値です。

(但し、中性脂肪と悪玉コレステロールがやや高め、善玉コレステロールがやや低め。 *これは、日々の喫煙と暴飲暴食に起因しているのは、十分承知しています。)

皆様も、是非！ ワンダーランドをお楽しみ下さい。

NPO KEEP LEFT 理事長 佐原 純一郎

メールマガジン No.18 - 08.10.2

NPO KEEP LEFT メールマガジン NO.18

【活動報告のご案内】

9月29日～30日に熊本へ「提案書：自転車で地域の活性化！その1」を持参し、永野理事との打ち合わせ、自転車に優しい取組みをされている宿泊施設訪問、熊本市内で関係者へのNPO KEEP LEFTの案内の配布等行ないました。

29日空路大阪から熊本へ、たまたま隣り合わせたW氏(京遊印作家)と自転車のお話をさせて頂き、お昼に熊本空港到着、車にて菊池へ向いましたが、あい

にくの雨。もし雨でなかったら、自転車を持って行かなかった事を悔やむかなあ
ー と考えると、雨もまた良し。

難儀なママチャリの無謀運転や迷惑駐輪、そして車、自転車、人で溢れる道路を
走る大阪人にとっては、熊本の道は自転車の天国のような所に思えますが、自転
車のユートピアを目指すには、まだまだ整備が必要と思います。

過去の熊本視察で訪れた阿蘇、九重、天草、人吉等々。

自然、空気、お水、交通量の少ない道路と自転車専用道、歩行者・自転車専用道、
これらの環境とインフラがありながら、十分に活かされていない。特に、自転車
専用道と歩行者・自転車専用道は造っただけで、整備不良による段差や穴ぼこや、
道をふさぐように雑草が茂っている箇所も多く、所々途切れている場所もあり、
せっかくのインフラが活かされていません。しかし、自転車のユートピア創りの
可能性大です！

大阪での我々NPO 法人の活動は、主に、ママチャリを利用する人達に「自転車の
安全、安心、快適な利用」「ルール・マナーを守りましょう！」を啓蒙する事
ですが、これは難事業です。何しろ、あの悪名高き「大阪のおばちゃん」が相手
ですので、なかなか成果が見えて来ません。それに比べ地方には、うらやましい
限りの環境、インフラ、そして温かい心を持った人々がおられます。地域の方々の
理解と協力、既存のインフラ整備を行なえば、自転車のユートピア創りが可能
であると思います。

「全国には、自転車乗り(サイクリスト)のメッカと言われる場所がありますが、
なぜ熊本ですか？」とよく聞かれます。

実は、私は熊本が大好きなのです。

好きな理由その1・・・ 熊本には、永野理事がおられる(活動のサポートが
得られます)

好きな理由その2・・・ 熊本には、雄大な自然がある(阿蘇、お水、海、美
味しい空気)

好きな理由その3・・・ 熊本には、美味しい食べ物がある(海産物、馬、だ
ご汁等)

好きな理由その4・・・ 熊本には、温泉がいたる所にある

好きな理由その5・・・ 熊本には、都会人が失った優しい心を持った人々が
多く居る

NPO の活動をやるなら何処でも同じですが、同じやるなら大好きな熊本でやろ
う！と言う次第です。

熊本では、トライアスロン競技や自転車のレースも行なわれています。

地域の人々の自転車に対する認識も多少はあるはずです。

行政側の協力も得られるのではと言う期待もあります。

豊かな自然、きれいな空気、美味しいお水、おいしい食べ物&お酒、疲れを癒す温泉、そして安全に安心して快適に走れる環境。このサイクリストのユートピア造りの場所として、大好きな熊本を選びました。

「提案書：自転車で地域の活性化！その1」は、近日中にホームページ上で公開します。

熊本以外の地域からの問合せもありますが、私とすれば（個人の趣味で申し訳ないですが）、是非是非、熊本でサイクリストのユートピア造りに取り組みたいと願っています。

今回、訪問させていただきました「菊池観光ホテル」の中尾様
突然の訪問にもかかわらず、快く面談頂きました事、御礼申し上げます。
メルマガの紙面上での挨拶、ご無礼お許し下さい。

読者の皆様へご案内

■サイクリスト向け宿泊プラン

熊本県菊池市の菊池観光ホテルさんのサイクリスト向け宿泊プランの案内は、
<http://www.kkhotel.com/plan/cyclist.html>
です。

よろしければ、一読下さい。

この様に、サイクリストに優しい宿泊施設や食事場が増えれば、サイクリストのユートピアも実現可能かも？

■団体自転車総合保険

当NPO法人が加入する団体自転車総合保険が、整備出来ました。

詳しくは、ホームページ（<http://www.npokeepleft.com>）をご覧ください。
（近日中に掲載予定です）

特定非営利活動法人 NPO KEEP LEFT

理事長 佐原 純一郎